

施工-2

据付け手順

- 目地工
- 製品接合部間隙の処理(曲線布設等の場合)
- 本体据付け歩掛り
- 目地工歩掛り

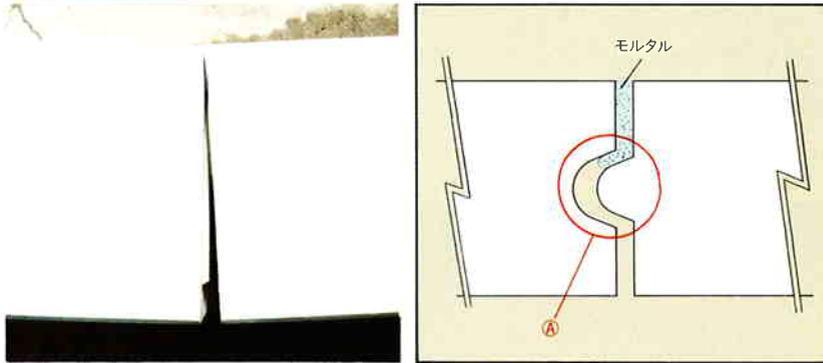
4. 目地工



ほぼ液状(配合1:1)のモルタルを漏斗などにより目地部へ注入します。

*夏場など、モルタルの乾燥が早い場合は、あらかじめ目地部に水を流し込み、十分に湿めらせておきます。

5. 製品接合部間隙の処理(曲線布設等の場合)



製品上部にできる間隙は、製品接合部の凹凸の形状Aで洩れ止めされますので、テーピング、あて木等をしないでそのままモルタル詰めができます。

*側面の間隙は、テープ、あて木等で洩れ止めをしてモルタル詰めをして下さい。

本体据付け歩掛り

	重量(kg)	世話人	特殊作業員	普通作業員	計	トラッククレーン(4.8~4.9t)
側溝 2.0m (10m当り)	50~120	0.2	0.2	0.5	0.9	—
	120~350	0.1	0.2	0.4	0.7	1.3時間
	350~550	0.2	0.3	0.7	1.2	1.5時間
	550~850	0.3	0.4	1.1	1.8	1.7時間
	850~1,200	0.4	0.5	1.5	2.4	1.9時間
	1,200~	0.5	0.6	1.9	3.0	2.1時間
盖板 (100枚当り)	20~40	0.3	—	1.1	1.4	—
	40~60	0.6	—	1.8	2.4	—
	60~80	0.8	—	2.6	3.4	—
	80~100	1.1	—	3.3	4.4	—
	100~120	1.3	—	4.1	5.4	—
	120~170	1.1	—	3.3	4.4	3.6時間

目地工歩掛り

(10m当り)

呼び名 幅	普通(作) 深	(人)									
300	300	0.011	400	400	0.020	500	600	0.036	600	700	0.045
	400	0.020		500	0.028		700	0.045		800	0.053
	500	0.028		600	0.036		800	0.053		900	0.061
	600	0.036		700	0.044		900	0.061		1,000	0.069
	700	0.044		800	0.052		1,000	0.069		1,100	0.077
	800	0.052		900	0.060		1,100	0.077		1,200	0.084
	900	0.060		1,000	0.069		1,200	0.084		1,300	0.093
	1,000	0.069		1,100	0.077		1,300	0.094		1,400	0.100
	1,100	0.077		1,200	0.084		1,400	0.100		1,500	0.109